

水のじゅんかん



海や川の水は太陽の熱であたためられ、蒸発して雲になります。それが雨や雪となって地上にふり、また海や川に流れて、地球の上をぐるぐると旅しています。

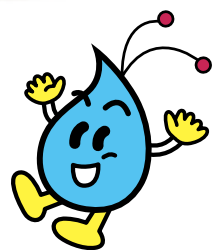
これを「水のじゅんかん」といいます。

私たちが使って汚した水をそのまま流してしまうと、海や川、そして地球がどんどん汚れ、人も生物も住みにくくなってしまいます。そうならないように、「下水道」は汚れた水をきれいにして海や川にもどしています。



下水道の役割

「下水道」は、海や川をきれいにするだけでなく、いろいろな役割があります。



生活環境を良くします。
水洗トイレやお風呂などで汚れた水を下水道に流せるので、まちが汚れません。



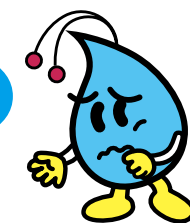
海や川をきれいにします。
水再生プラザできれいにした水を海や川に流すので、海や川をきれいにします。



雨からまちを守ります。
雨をすばやく下水道管に流してまちを水害から守ります。

もしも下水道がなかったら

もしも下水道がなかったら…私たちのまちはどうなってしまうのでしょうか。



水洗トイレが使えなくなったり、お風呂や台所の汚れた水がまち中にあふれたりして、害虫の発生や伝染病がひろがります。



汚れた水が海や川に流れることで、環境が悪くなり、魚などの生物が住みにくくなります。



雨を流せず、まちが水につかってしまいます。